


【あゆみ】

昭和54年 6月	「鯖江市図書館」開館 （蔵書約3万冊） 「こどものつどい」「読書会」開始	
63年 5月	「さばえ図書館友の会」発足	
8月	「こどものつどい」毎週土曜日開催	
平成元年 4月	鯖江・武生・今立の2市1町の図書館間で 「広域貸出サービス」協定締結	
5年 8月	河和田公民館内に地域ボランティアの運営する「かわだ文庫」オープン	旧鯖江市図書館
7年 4月	電算化の為、全資料バーコード貼り替え（5月まで休館）	
8年 3月	新館「（仮称）鯖江市文化の館」の建設発表	
9年 9月	新館への移転作業のため、9/11～12/5の間、図書館を休館	
12月	12月6日 「鯖江市文化の館」開館 （13:00～ 図書館貸出開始）	
12年 7月	夏休みと11月に全日開館を試行	
13年 7月	2回目の夏休み全日開館を試行	
10月	利用者がインターネットを自由に使用できる「インターネットコーナー」設置	
11月	第3日曜日開館、祝日開館を開始	
14年 4月	利用者の持ち込みパソコンが使える「パソコン優先席」を設置（ネット利用可）	
15年 1月	鯖江市と郵便局で「ゆうパック」による図書返却サービス調印 （有料、開始は2月から）	
6月	月曜日（それまでの休館日）をNPO導入で開館 ※以降、NPOによる月曜開館はH17年3月まで	
10月	利用者からのインターネットによる図書予約受付開始	
16年 4月	鯖江市図書館資料収集方針・鯖江市図書館事務取扱要綱および運用等策定	
9月	「文化の館祭'04」開催（フリーマーケット、古雑誌配布、巨大おりがみで船を折ろう！、紙飛行機飛ばし大会、地元中学校による吹奏楽演奏など）	
11月	「ブックスタート」事業開始（児童福祉課、健康課、図書館協働。H18年3月まで）	
17年 2月	図書館友の会共催による「さばえライブラリーカフェ」開始	
4月	直営による月曜日開館開始（定期休館日は月1回の館内整理日のみに）	
5月	「本との素敵な出会い」事業試行（市内幼稚園対象）	
6月	図書館システム入替のため5日間休館（7月から稼動）	
18年 4月	「本との素敵な出会い」事業（市内保育所（園）対象）	
18年 5月	「あかちゃんと絵本のひろば」スタート	
6月	「ビジネス支援コーナー」新設	
	学校教育課が「ちかもん文庫」開始（図書館で資料整備、配送支援など協力）	



ちかもんくんバッグ



19年 4月	「本との素敵な出会い事業」 市内全幼稚園、保育所（園）へ対象を拡大
9月	夢みらい館さばえへ定期貸出開始 (図書館員が選書、隔月200冊)
10月	「絵本とよちよち1・2・3」スタート 文化の館10周年式典、コンサート
12月	『さばえライブラリーカフェ30回記念誌』発行
20年 2月	「近松」と「繊維」のまちアピールのため、 市内の繊維メーカーと協力し「ちかもんくん」 キャラクターの図書館バッグを作成
3月	鯖江市内の小学校で活動する読み聞かせボランティアらによる「さばえっこ図書ボ ランティアネットワーク」が設立
21年 4月	「図書館司書の日」事業スタート（担当司書が学校図書館を巡回支援） 利用者カードを新規デザインに切替（鯖江市キャラクターちかもんくんデザイン）
11月	『さばえライブラリーカフェ50回記念誌』発行
22年 1月	「さばえっこ図書ボランティアネットワーク」主催フォーラム講師として、谷川俊 太郎氏が文化の館に来館
4月	かわだ文庫が「子どもの読書活動優秀実践団体」に選ばれ、文部科学大臣賞を受賞
5月	鯖江市図書館職員によるブログ「さばとごはん」開始
23年 4月	学校図書館支援センター開設
24年 10月	県内初のクラウド型図書館情報システムを導入（10月1日から稼働）



** 「鯖江市文化の館」建設の経緯 **

平成4年 地方拠点都市地域法案が成立

平成5年 丹南地域が法案の指定を受け、「丹南地方拠点地域基本計画」を策定

この計画で、鯖江市の役割のひとつとして「世代間交流拠点地域」が設定されました。
その中で、構想の基本施設として図書館機能があげられ、「鯖江市文化の館」が建設
されることになりました。

平成8年 3月 「(仮称) 鯖江市文化の館」
建設発表

平成9年 10月1日 竣工

平成9年 12月6日 開館



建設中の様子

